

近畿地区山岳連盟自然保護委員連絡協議会・研修会報告

1. 開催日時 連絡協議会 令和5年10月21日(土) 10時～12時
研修会 同日 13時～16時30分
2. 開催場所 センタープラザ西館6階3号室
3. 参加者 連絡協議会 17名
(兵庫県山岳連盟4名、滋賀県山岳連盟1名、奈良県山岳連盟1名
和歌山県山岳連盟1名、一般社団法人大阪府山岳連盟2名
一般社団法人京都府山岳連盟8名)
研修会 18名(上記17名に講師 藤木大介先生)

4. 内容

- (1) 連絡協議会 各山岳連盟から事業報告・事業計画・課題等について説明していただいたが、若い参加者の取り込み・自然保護指導員としての知識の習得・登山道の補修整備及びシカの食害対策等が共通の課題の様であった。
- (2) 研修会 兵庫県森林動物研究センターの藤木大介主任研究員からシカの食害対策に係る講演を頂き、山岳関係者としてシカの食害対策にどのように関わって行くべきかを考える機会となった。
効果的なシカの食害対策としては、シカ柵やネット養生と、捕獲強化があるが、柵やネットの維持管理及び捕獲者(ハンター)の高齢化・減少対策が必要になる。
又、各府県でシカ対策を強化するとシカが府県境界を移動する問題もある様であった。

なお、昼食として提供した鹿カツ弁当は好評であったので、ジビエ料理としての需要の拡大もシカ食害対策には必要と考えられる。



(文責 自然保護委員長 日野幸次郎)